

EASTS-Japan主催：途上国都市交通計画セミナーシリーズ 第1回 コロンボ 『軌道系交通融合へのチャレンジ』

開催報告

EASTS-Japanが主体となって、JICA社会基盤・平和構築部と協力し、『途上国都市交通計画セミナー』を開始することになりました。その第1回として、今回、スリランカ国・コロンボ都市圏の交通マスタープラン(MP)を紹介していただきました。都市圏人口約400万人のコロンボ都市圏における7つのcorridorと環状道路、そしてモノレールなど軌道系+BRTとの交通融合プランなど、今後の基盤整備に向けた興味深い計画案が示され、フロアとも活発な質疑が行われました。パネルディスカッションでは、途上国における公共交通導入のあり方について、様々な国の事例を交えた情報提供がなされ、公共交通のみならず、都市計画や政策決定プロセスの課題など、こちらもフロア一体で、広範な話題について予定時間を越え、議論が継続されました。

日時：2015年2月4日（水） 17-19時 会場：東京工業大学蔵前会館 参加者数：約80名
当日プログラム：

- 1.開会の辞 石田東生 筑波大学 EASTS-Japan会長
- 2.講演：“Outline of the Urban Transport Master Plan for Colombo Metropolitan Area (CoMTrans)” / 浅田 薫永 (株)オリエンタルコンサルタンツグローバル
3. パネルディスカッション：“Which public transport is suitable in Asian cities?”
司会：花岡伸也（東京工業大学）
パネリスト：屋井鉄雄（東京工業大学），兵藤哲朗（東京海洋大学），恒岡伸幸（JICA 社会基盤・平和構築部），浅田薫永（前掲）



講演される浅田氏



満席に近い参加者を得ました

本シリーズは、①都市交通MPに関する知識や情報の共有化、②実務と研究の融合と協働の推進、③日系会社の海外展開促進、などを目的として実施します。

次回は本年初夏の開催を予定しています。